

# 根の上だより

第15号(根の上を愛する会 2014.5.05 発行)

根の上を愛する皆さん、名古屋 YMCA「春の根の上まつり」は4月29日、小雨が降るなか40人ほどの参加で開催しました。

春になったかと思う日々が続いたのに痛いような冷たさの朝を「あかまんま」で迎えました。

今年の冬は根の上にも思いもかけぬ湿った60センチを越す積雪でキャンプ場の赤松が何本も折れ、それをかたずけるため27日からワークに入っていたのです。東海ワイズのメンバー4名と助っ人2人、それに少年部で「パイオニア？」グループのメンバーだった山田勝彦君が神戸からこのワークに参加してくれました。70代の男4人が若さを取り戻し奮闘し、何とか根の上まつりのためにと40代3人の助けを借りて頑張りました。



(70代のモージュも山田君も一生懸命)

メインロッジ南側の土台の一部の修理はひとまず終了しました。メインロッジの基礎の土台がかなり傷んでいて、このままではやばい状況でした。土台の腐蝕はかなりひどく一部取り除いたところ建物が倒れるのじゃと思うくらいでした。南側の基礎のコンクリートを打ち直し新しく柱を増強したので建物の強度はかなり増強されたと思います。



この修理に根の上を愛する会から55万円、東海ワイズから5万円支出しました。

※ ※ ※ ※

「春の根の上まつり」は秋に比べると参加者はやや少ないけれど小雨の中、今年も遠藤ファミリー、柴田ファミリーが子供と孫とともに、また夫婦で参加の松原さん、吉田さん、野村さん、新婚の山村さん、うん10年ぶりの山田勝彦さん、榊原

利典さん、毎年参加の皆さんで坂口コースケ料理長の毎年趣向を凝らした美味しい食事とシンゴ君、城田君、松原君のリードのキャンプソングで、メインロッジの室内で行った根の上まつりでした。



(ヤギブシ八木武志・記)

◎秋の根の上まつりは10月13日(月・祝)です。  
根の上まつりはこの10月で30年を迎えます。

◎「根の上を愛する会」の会費(年5,000円)を納入してください。銀行振込の場合は三菱東京UFJ銀行 鳴子支店 普通口座  
3585668名古屋YMCA根の上を愛する会  
<名古屋YMCAボランティアセンター・坂本>  
<根の上を愛する会 会長 浅野猛雄>

\*\*\*\*\*

「あの青い空のように」作詞作曲丹羽謙次・潤子  
1.よろこび(よろこび)ひろげよう(ひろげよう)  
小さな(小さな)ぼくたちだけ  
あの青い空のように澄み切った心になるように

2.淋しさ(淋しさ)忘れまい(忘れまい)  
小さな(小さな)ぼくたちだけ  
あの青い空のように澄み切った心になるように

3.明るさ(明るさ)いつまでも(いつまでも)  
小さな(小さな)ぼくたちだけ  
あの青い空のように澄み切った心になるように  
<この歌は1974年に日本福祉大学を卒業した丹羽さんが在学中、恋愛中の二人で作詞作曲したものです。>

\*\*\*\*\*

「根の上だより」をまだ読んでいない根の上を愛するYMCAの古い友人に紹介してください。ヤギブシにメールで請求していただければ直接送ることができます。<yagi-t@mug.biglobe.ne.jp>